



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社 サニックス

上場取引所 東 福

コード番号 4651 URL <https://sanix.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宗政 寛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画本部長 (氏名) 増田 道正

TEL 092-284-5072

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,288	7.1	116		185		255	
2024年3月期第1四半期	11,081	2.3	154	54.8	73	72.9	63	63.6

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 249百万円 (%) 2024年3月期第1四半期 98百万円 (54.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	5.34	
2024年3月期第1四半期	1.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	38,041	8,660	22.7	180.82
2024年3月期	36,965	8,912	24.1	186.04

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 8,644百万円 2024年3月期 8,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2025年3月期	0.00				
2025年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,726	0.6	613	58.6	483	64.0	366	67.4	10.10
通期	46,246	2.0	1,715	54.2	1,440	58.4	1,093	59.4	22.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	48,919,396 株	2024年3月期	48,919,396 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,115,281 株	2024年3月期	1,115,213 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	47,804,149 株	2024年3月期1Q	47,804,413 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. その他	10
部門別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～6月30日)におけるわが国の経済は、社会活動の正常化に伴う個人消費の回復やインバウンド需要の高まりによって、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられました。しかしながら、不安定な国際情勢の中、円安の影響による原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価の上昇など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような社会情勢において、当社グループは、企業理念である「次世代へ快適な環境を」のもと、住環境領域、エネルギー領域、資源循環領域の各領域において、事業を通じた社会課題の解決を推進し、持続可能な社会づくりに取り組んでまいりました。

売上高につきましては、発電所売上では、電力市場価格が大幅に下がった影響を受け、電力卸売りよりも単価の高い小売りを主体とした売電に変更しましたが、前期程度の売電契約単価の水準に至りませんでした。また、苫小牧発電所の定期修繕において、前期は3月から4月に実施していたものを、当期は4月から5月にかけて実施したため、当第1四半期連結累計期間における稼働日数が前期比減少したこともあり減収(前年同期比14.1%減)となりました。この結果、グループ全体の売上高は10,288百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

利益につきましては、環境資源開発事業において、苫小牧発電所における売電契約単価が下ったことによる減収に加え、定期修繕に伴い修繕費を計上した影響もあり、グループ全体の損益は、116百万円の営業損失(前年同期は154百万円の営業利益)、185百万円の経常損失(前年同期は73百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は255百万円(前年同期は63百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

なお、当社グループは、2024年5月15日に公表しました「持株会社体制への移行及び商号の変更及び定款の一部変更に関するお知らせ」のとおり、あらゆる経営環境の変化にも迅速に対応し、持続的な成長を実現していくためには、持株会社体制への移行が最適であると考え、2025年4月(予定)に持株会社体制へ移行することといたしました。住環境領域、エネルギー領域、資源循環領域ごとの事業会社を設立し事業承継することで、事業特性に応じた柔軟かつスピード感のある事業展開を行うことにより、当社グループの企業価値向上を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

<住環境領域>

HS事業

HS事業では、前期より新規顧客の開拓を重視した営業方針を強化し、顧客基盤の拡充に向けた取り組みを推進してまいりました。この結果、「白蟻防除施工」が前年同期比1.9%減となったものの、「床下・天井裏換気システム」が前年同期比1.6%増、「基礎補修・家屋補強工事」が前年同期比0.2%増となり、売上高は3,182百万円(前年同期比5.1%増)となりました。

営業損益は、前年同期比増収に加え、販売費及び一般管理費等の固定費の削減効果により、526百万円の営業利益(前年同期比18.3%増)となりました。

ES事業

ES事業では、ビル・マンション等のオーナー及び管理会社等提携先との関係強化を進めてまいりました。主力商品である「防錆機器取付施工(商品名:ドールマンショック)」が前年同期比5.9%増、「建物防水塗装補修施工」が前年同期比6.1%増、「建物給排水補修施工」が前年同期比1.5%増となり、売上高は636百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

営業損益は、前年同期比増収に加え、販売費及び一般管理費等の固定費の削減効果により、13百万円の営業利益(前年同期は10百万円の営業損失)となりました。

SE事業

SE事業では、戸建てに特化した太陽光発電システム等の販売に注力してまいりました。この結果、売上高は294百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

営業損益は、採算性の改善を進めたことにより、18百万円の営業損失(前年同期は33百万円の営業損失)となりました。

<エネルギー領域>

PV事業

PV事業では、企業・法人向けに自家消費型太陽光発電システム等の販売施工、自治体へのPPA事業の提案、土地付太陽光発電所の販売、既設太陽光発電システムの機器交換、メンテナンス等に注力してまいりました。当第1四半期は電力会社との系統連系の遅れや案件の大型化・高度化等により受注から施工までの期間が長期化し、売上計上時期に遅れが生じたことから、売上高は1,760百万円(前年同期比14.7%減)となりました。

営業損益は、材料コストの低下等により粗利率は改善してきているものの、前年同期比減収となったこともあり、76百万円の営業損失(前年同期は41百万円の営業損失)となりました。

新電力事業

新電力事業では、2020年度冬季における卸電力取引市場（JEPX）の価格高騰等の影響を受け、電力調達にかかる価格変動リスクの低減のため、採算性の確保を優先し事業縮小を進めてまいりました。この結果、売上高は554百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

営業損益は、減収となったものの採算性が改善し、39百万円の営業利益（前年同期比19.9%増）となりました。

<資源循環領域>

環境資源開発事業

環境資源開発事業では、「プラスチック燃料」が前年同期比6.3%増、「廃液処理」が前年同期比9.5%増、「埋立処理」が前年同期比16.5%増となりました。しかしながら、「発電所売上」が苫小牧発電所において電力市場価格が大幅に下がった影響を受け、電力卸売りよりも単価の高い小売りを主体とした売電に変更しましたが、前期程度の売電契約単価の水準に至りませんでした。また、苫小牧発電所の定期修繕において、前期は3月から4月に実施していたものを、当期は4月から5月にかけて実施したため稼働日数が前期比減少したこともあり前年同期比69.1%減となりました。この結果、売上高は3,861百万円（前年同期比14.1%減）となりました。

営業損益は、苫小牧発電所における減収に加え、定期修繕に伴う修繕費を計上した影響もあり、149百万円の営業利益（前年同期比69.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は38,041百万円となり、前連結会計年度末比で1,076百万円増加しました。負債合計は29,381百万円となり、前連結会計年度末比で1,327百万円増加しました。純資産合計は8,660百万円となり、前連結会計年度末比で251百万円減少しました。その結果、自己資本比率は22.7%（前連結会計年度末は24.1%）となりました。

(資産)

流動資産は16,137百万円となり、前連結会計年度末比で74百万円減少しました。主な要因は、未収入金が増加したことで流動資産のその他が1,031百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1,231百万円減少したためであります。

固定資産は21,904百万円となり、前連結会計年度末比で1,150百万円増加しました。主な要因は、機械装置及び運搬具（純額）が1,139百万円増加したためであります。

(負債)

流動負債は18,399百万円となり、前連結会計年度末比で389百万円増加しました。主な要因は、支払手形及び買掛金が231百万円、未払法人税等が545百万円それぞれ減少したものの、未払金が1,030百万円増加したためであります。

固定負債は10,981百万円となり、前連結会計年度末比で938百万円増加しました。主な要因は、長期末払金が増加したことで固定負債のその他が879百万円増加したためであります。

(純資産)

純資産合計は8,660百万円となり、前連結会計年度末比で251百万円減少しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失255百万円を計上したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月15日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,397	6,456
受取手形及び売掛金	5,371	4,139
電子記録債権	65	18
商品及び製品	185	151
未成工事支出金	420	501
原材料及び貯蔵品	2,575	2,621
その他	1,301	2,332
貸倒引当金	△105	△84
流動資産合計	16,211	16,137
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,145	2,096
機械装置及び運搬具（純額）	4,718	5,857
土地	8,248	8,726
その他（純額）	2,120	1,788
有形固定資産合計	17,232	18,468
無形固定資産	484	443
投資その他の資産	3,036	2,992
固定資産合計	20,753	21,904
資産合計	36,965	38,041
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,968	1,736
電子記録債務	486	573
短期借入金	4,015	4,291
1年内返済予定の長期借入金	1,364	1,404
1年内償還予定の社債	300	300
未払金	4,503	5,533
未払法人税等	655	110
賞与引当金	283	429
再資源化費用等引当金	13	13
その他	4,418	4,004
流動負債合計	18,010	18,399
固定負債		
社債	700	650
長期借入金	4,107	4,174
役員退職慰労引当金	4	4
処分場閉鎖費用引当金	577	591
退職給付に係る負債	2,217	2,245
その他	2,436	3,315
固定負債合計	10,042	10,981
負債合計	28,053	29,381

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,041	14,041
利益剰余金	△3,968	△4,223
自己株式	△1,481	△1,481
株主資本合計	8,591	8,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137	94
為替換算調整勘定	163	212
退職給付に係る調整累計額	0	0
その他の包括利益累計額合計	302	308
非支配株主持分	18	16
純資産合計	8,912	8,660
負債純資産合計	36,965	38,041

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	11,081	10,288
売上原価	7,323	6,762
売上総利益	3,757	3,526
販売費及び一般管理費	3,603	3,642
営業利益又は営業損失(△)	154	△116
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	2	2
受取地代家賃	15	10
固定資産売却益	0	13
その他	15	15
営業外収益合計	38	44
営業外費用		
支払利息	64	62
固定資産除却損	42	7
為替差損	6	37
その他	6	6
営業外費用合計	119	113
経常利益又は経常損失(△)	73	△185
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	73	△185
法人税、住民税及び事業税	42	49
法人税等調整額	△32	20
法人税等合計	9	70
四半期純利益又は四半期純損失(△)	63	△255
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	63	△255

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	63	△255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	△42
為替換算調整勘定	20	49
退職給付に係る調整額	6	△0
その他の包括利益合計	35	5
四半期包括利益	98	△249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98	△249
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	HS 事業部門	ES 事業部門	SE 事業部門	PV 事業部門	新電力 事業部門	環境資源 開発 事業部門	合計		
売上高									
外部顧客への 売上高	3,027	618	292	2,064	583	4,495	11,081	—	11,081
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,027	618	292	2,064	583	4,495	11,081	—	11,081
セグメント利 益又は損失 (△)	445	△10	△33	△41	32	497	890	△735	154

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用735百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 2
	HS 事業部門	ES 事業部門	SE 事業部門	PV 事業部門	新電力 事業部門	環境資源 開発 事業部門	合計		
売上高									
外部顧客への 売上高	3,182	636	294	1,760	554	3,861	10,288	—	10,288
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,182	636	294	1,760	554	3,861	10,288	—	10,288
セグメント利 益又は損失 (△)	526	13	△18	△76	39	149	634	△750	△116

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用750百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	391百万円	395百万円

3. その他

部門別連結売上高

(単位：百万円)

品 目	期 別	数量 単位	前第1四半期 連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年6月30日		当第1四半期 連結累計期間 自 2024年4月1日 至 2024年6月30日		比 較 増 減	
			数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
			白蟻防除施工	千坪	190	1,208	197	1,184
床下・天井裏換気システム	—	—	712	—	723	—	11	
基礎補修・家屋補強工事	軒	918	405	882	406	△36	0	
その他	—	—	701	—	867	—	166	
H S 事業部門計	—	—	3,027	—	3,182	—	155	
防錆機器取付施工	本	180	218	218	231	38	12	
建物給排水補修施工	—	—	238	—	242	—	3	
建物防水塗装補修施工	—	—	67	—	71	—	4	
その他	—	—	93	—	90	—	△3	
E S 事業部門計	—	—	618	—	636	—	17	
太陽光発電システム	—	—	292	—	294	—	1	
S E 事業部門計	—	—	292	—	294	—	1	
太陽光発電システム	—	—	2,034	—	1,723	—	△310	
太陽光発電システム卸販売	—	—	7	—	2	—	△4	
その他	—	—	22	—	34	—	11	
P V 事業部門計	—	—	2,064	—	1,760	—	△303	
売電収入	—	—	583	—	554	—	△29	
新電力事業部門計	—	—	583	—	554	—	△29	
プラスチック燃料	t	68,522	2,376	74,691	2,527	6,168	150	
発電所売上	—	—	1,227	—	379	—	△847	
廃液処理	t	23,310	481	23,929	527	618	45	
埋立処理	—	—	227	—	264	—	37	
その他	—	—	183	—	162	—	△20	
環境資源開発事業部門計	—	—	4,495	—	3,861	—	△634	
その他	—	—	—	—	—	—	—	
セグメント間の内部売上高調整額	—	—	—	—	—	—	—	
売上高計	—	—	11,081	—	10,288	—	△792	

(注) 取扱品目が多岐にわたり数量の把握が困難なものは、記載を省略しております。